



# ぞうぐみだより

2021 年度 6 月号 尚徳福祉会 生麦保育園



ジメジメのお天気が続き、6月とは思えない暑さですね。公園には鮮やかな色のアジサイが咲いていて、「ピンクがある!」「あっちにはむらさきいろ!」など、様々なアジサイを見ながら会話をしながら散歩を楽しんでいます。梅雨の時期だからこそ、遊びを充実させていきたいです。先日はお忙しい中、懇談会にご参加下さりありがとうございました。



## カブトムシ

カブトムシの幼虫がすくすくと育っています! そんな姿もいまだけなので、さなぎになる前にクレヨン画をしました。フリージアに続き、よく観察していた子どもたち。なにやら黒いクレヨンで力強く点をたくさん描いている子が・・・その正体は「コバエ」でした! 子どもの見ている姿は正直で、幼虫だけでなくコバエも絵にしていたことに、思わず笑顔が溢れました。他にもダイナミックに描く子、虫カゴの中にいる様子を描く子など、特徴をしっかりととらえ、最後はみんなの前で一人ずつこだわったポイントを発表しました。

雨の日はカブトムシの成長についての DVD を幼児3クラスで見ました。見たことで、より成虫になる楽しみが増えたようです。

## えだまめとさつまいも栽培

枝豆とさつまいもの苗を畑とプランターに植えました。以前、畑の雑草抜きをした時から苗植えを楽しみにしていて、「いつうえるの?」「まだなの?」と毎朝聞いてくる子もいました。畑に行き、苗を植える前に植え方を説明すると、真剣なまなざしで見つめ、順番に植えました。枝豆を植える時は、枝豆の絵を見て「すごい!」「こんなになるの?」「ぞうぐみさんのえだまめもいっぱいになるといいな」と、会話が盛り上がりました。それから毎日、お当番さんがお水をあげています。雨が降った日は保育者が言わなくても「きょうはあめだから、おみずいらないね」と話をする姿も見られました。これからの生長が楽しみです!



## バイキング



毎月楽しみにしているバイキング!



コロナウィルスで他クラスとの交流はできませんが、自分でよそったりフルーツの種類が



2種類になったりするだけでも、子どもたちは大喜び!



「じぶんでやるとたのしいね」「おいしいね」といつも以上に会話が盛り上がりました。いつもはおかずを残す子も、ちょっとした



イベントがあるだけでモリモリ食べるようになることは食育にも繋がるいい機会



ですね。



です。



## 工作あそびをしました

トイレットペーパーの芯、たまごパックなどの廃材を使って自分たちの好きなものを作りました。最初は「こんなものがあるよ」「こんな遊び方もあるよ」など、作り方や遊び方を提案しましたが、その後は子どもたちが工夫して、糸電話や釣り竿などを作る子もいました。ゴミになるはずだった物が子どもたちの発想で、遊べる玩具になることは、とてもすごいことだと思います。また、自分たち自身で玩具を作ったからこそ、夢中になって遊ぶ姿も見られました。「せんせい!みて!たのしいよ」と保育者に話しかけている姿はとてもキラキラしていました。